



医療法人 DIC

宇都宮セントラルクリニック

2026年3月5日

報道関係者各位

無料

標的は PSMA 前立腺癌の最前線 ~宇都宮から始まる診断と治療~

著名医による放射線治療セミナーを開催します！

医療法人 DIC 宇都宮セントラルクリニック(栃木県宇都宮市屋板町/理事 佐藤俊彦)は、3月22日(日)にライトキューブ宇都宮(大会議室 201)にて、放射線治療セミナーを開催します。本セミナーでは、独立行政法人国立病院機構水戸医療センター泌尿器科部長である飯沼昌宏先生を講師にお招きし、宇都宮セントラルクリニック理事である佐藤俊彦先生と2部構成にて、2025年11月に保険適用になった PSMA (去勢抵抗性前立腺癌) に対する診断と治療について皆様に知って頂くセミナーとなっております。

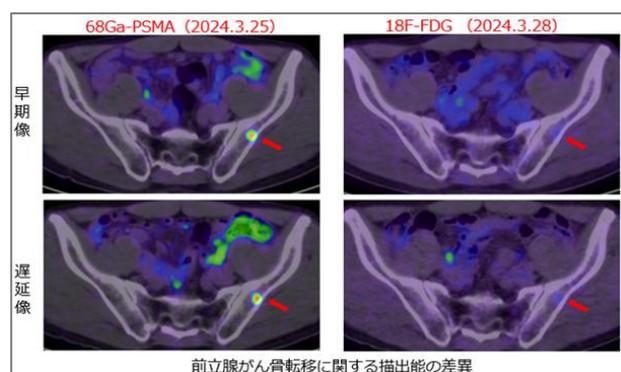
「前立腺がん」とはどんな病気？

前立腺とは恥骨の裏側にある臓器で、前立腺がんはそこでがん化した細胞が増加する男性特有の病気です。腫瘍マーカーの PSA(前立腺特異抗原)検査の普及、高齢化、食生活の欧米化等により、前立腺がんの罹患数は増加の一途を辿っており、2017年の男性におけるがん罹患数の多い部位 1位は「前立腺」、男性の9人に1人が罹患すると考えられています(※)。

前立腺がんの診断・ステージングには PSA 検査の他、骨シンチグラフィや MRI、FDG-PET 検査などが行われますが、前立腺がんの検出において非常に高い感度と特異度を有し、従来の方法よりも検出精度が高い画期的な検査として、当院では **2024年4月より、東日本初の「PSMA-PET 検査」を導入**しました。

「PSMA-PET 検査」とは？

PSMA は「前立腺特異的膜抗原」と呼ばれる、前立腺の表面に存在するたんぱく質のことです。前立腺がんや転移がんではこの PSMA の数が増えます。この特異性を利用してたんぱく質を認識する分子に放射性物質を付けた薬剤を注射すれば、その物質が前立腺がんに集まり、小さながんでもより精密に検出することができます。



本セミナーでは、この PSMA-PET 検査を用いた診断およびそれによって可能となるピンポイント放射線治療について、詳しくお伝えします。

<医師プロフィール>

◆飯沼 昌宏 先生 (いいぬま まさひろ) 先生

- ・ 国立病院機構水戸医療センター泌尿器科部長・医療情報部長・外来部長
- ・ 日本泌尿器科学会専門医・指導医
- ・ 泌尿器ロボット支援手術プロクター (膀胱・前立腺・副腎・腎 (尿管))

◆佐藤 俊彦 先生 (さとう としひこ) 先生

- ・ 宇都宮セントラルクリニック理事
- ・ セントラルクリニック世田谷理事長
- ・ 認定 NPO 法人ピンクリボンうつのみや理事長

【放射線治療セミナーのご案内】

日時：3月22日(日)10:00~11:30 (開場 9:30)

会場：ライトキューブ宇都宮 大会議室 201

講師：水戸医療センター泌尿器科部長 飯沼 昌宏 先生

宇都宮セントラルクリニック理事 佐藤 俊彦 先生

後援：栃木県・宇都宮市・エフエム栃木・下野新聞社・とちぎテレビ

◆セミナーのお申込につきまして

チラシに記載のお電話番号、および QR コードからお申込いただけます。

電話：028-657-5215 月~金曜 9:00~17:00/土曜 9:00~16:00(日・祝日を除く)



宇都宮セントラルクリニックは、**栃木県内で初めて**

「サイバーナイフ(写真左)」と「トモセラピー(右)」を導入しました。

この2台の最新機器によりピンポイントの放射線照射が可能となり、
健常組織へのダメージを最小限に、安全で効果の高い放射線治療を行っています。

※国立がん研究センター がん情報サービス 日本の最新がん統計まとめ、2020年のがん統計予測より

<リリースに関するお問合せ先>

医療法人 DIC 宇都宮セントラルクリニック

広報担当：西澤・遠藤

TEL：028-657-5215 FAX：028-657-5216 E-mail：pr@ucc.or.jp